

**INSTRON®**

発信元:インストロンジャパン カンパニイリミテッド  
 〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平 1-8-9  
 TEL: 044-853-8520 / FAX: 044-861-0411

この資料はご自由にどうぞ(無料)。 2007年5月発信

**[プレスリリース:新製品情報] ~社会で頻発する品質不祥事に終止符を~**

**インストロン、プラスチック・ゴム・金属製品の強度試験向け新パッケージ発売**

材料試験機や構造物試験機の製造を手がけるインストロン(本社:米国マサチューセッツ州)の日本法人、インストロンジャパンは、プラスチック・ゴム・金属材料や製品、コンポーネントの強度試験に適した材料試験機および治具やソフトウェアをパッケージ化し、日本での販売を開始します。(弊社ホームページでの告知は5/28以降の予定です)

信頼できる製品作りのための研究開発や品質管理において、材料や部品・製品の強度を測定するには、治具を変えることで引張、圧縮、曲げなどの試験が可能な万能材料試験機が用いられます。発売された新しいパッケージは、従来から使いやすさと精度に定評のあるインストロンの標準モデル、3300シリーズ材料試験機をベースに、最新のソフトウェア Bluehill Lite(金属試験パッケージは Bluehill 2)、PCとLCDディスプレイ、およびグリップや伸び計などの治具をパッケージ化し、経済的に高品位な試験を実現するための汎用的な構成となっています。



**プラスチック試験パッケージ**

容量:5kN / ストローク:885mm



**ゴム試験パッケージ**

容量:5kN / ストローク:1,135mm



**金属試験パッケージ**

容量:100kN / ストローク:1,235mm

3300シリーズは、比較的安価で高精度(ロードセル容量の1/100まで読み値の±0.5%)な材料試験機で、シングルコラム型、ツインコラム卓上型、床置き型など、広範囲な荷重容量に対応できるラインアップをそろえています。Bluehill Liteソフトウェアは、ウェブ上のような直感的な操作を可能にし、ASTMやISOなどの規格試験に簡単に対応できるほか、ユーザー独自のパラメータによる試験も可能です。

また、PCを必要とせず、比較的単純な品質管理試験などに最適なタッチパネル式コントローラをはじめ、高温や低温での試験要求に対応するための環境槽、その他、パッケージに含まれていないさまざまな治具類も、必要に応じて追加することが可能です。

頻発する品質問題に取り組む企業での試験の増加に伴う試験機増設や老朽化した試験機の買い替え需要のほか、製品をパッケージ化して用途をわかりやすくすることで、これまで自社製品に強度試験を実施した経験があまりない企業などに対して、裾野を広げることも狙いとしています。(了)

**この件に関するお問合せ先**

本件に関するお問合せや取材のお申込み、写真などのデジタルデータの提供については、インストロンジャパン カンパニイリミテッド マーケティング担当の窓口までご連絡ください。

- TEL: 044-853-8520
- FAX: 044-861-0411
- E-mail: hisashi\_sekiguchi@instron.com
- <URL> <http://www.instron.jp>

**インストロンについて** (所在地、TELは本資料右上参照方)

1946年に米国マサチューセッツ州に設立され、現在世界約20カ国で事業を展開。日本での販売・サービス拠点であるインストロンジャパンは、1965年に設立され、東京(川崎)、大阪、名古屋に営業所を構える。

事業内容は、材料や部品などの物理的特性や性能評価のための各種試験機の製造・販売・サービスの提供。  
 (「ISO9001:2000」認証取得済み)

製品は企業の研究・品質管理部門や、教育機関、公的研究機関などで、日常の消耗品から航空宇宙産業にいたるまで、さまざまな分野で使用されている。